



平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17年 2月 16日

上 場 会 社 名 株式会社ダイフク

(コード番号：6383 東証・大証各第1部)

(URL <http://www.daifuku.co.jp>)

代 表 者 代表取締役社長 竹内 克己

TEL (06) 6472 - 1261

問合せ先責任者 執行役員経理部長 猪原 幹夫

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 - ・貸倒引当金……一般債権に係る貸倒実績率について、直近決算にて使用した実績率を使用しております。
 - ・棚卸資産……一部の棚卸資産について、継続記録による帳簿棚卸を実施しております。
 - ・その他重要性の低い項目について、一部簡便な方法で会計処理しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 - 役員退職慰労引当金の新設。これによる影響額は(要約)四半期連結貸借対照表の末尾に記載しております。
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 - 連結(新規) 5 社(除外) 1社 持分法(新規) - 社(除外) - 社

2. 17年 3月期第3四半期財務・業績の概況(平成 16年 4月 1日 ~ 平成16年12月 31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	113,253	24.7	8,586	-	8,168	-	4,340	-
16年3月期第3四半期	90,789	-	-	-	-	-	-	-
(参考) 16年 3月期	138,660	△ 3.8	5,358	15.0	4,321	27.5	1,634	40.4

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	39.15	-
16年3月期第3四半期	-	-
(参考) 16年 3月期	14.50	-

(参考)

受 注 高	
百万円	%
146,608	39.5
105,100	-
135,027	4.5

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益につきましては、当連結会計年度より四半期での開示を行なっているため、前年同四半期実績及び対前年同四半期比増減率は記載しておりません。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	149,139	52,210	35.0	471.03
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考) 16年 3月期	129,712	49,081	37.8	442.61

[連結キャッシュ・フローの状況]

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	5,810	△ 4,507	△ 3,656	16,100
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考) 16年 3月期	5,922	2,748	△ 8,729	17,780

(注) 財政状態(連結)の変動状況及び連結キャッシュ・フローの状況につきましては、当連結会計年度より四半期での開示を行なっているため、前年同四半期実績は記載しておりません。

3. 17年 3月期の連結業績予想(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

	受 注 高	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通 期	180,000	165,000	9,800	5,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 45 円 11 銭

※当期業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期経営成績及び財政状態の概況（連結）

経営成績(連結)の進捗状況

当グループにおける第 3 四半期の受注高は、物流システム部門が堅調に推移いたしました。とりわけ、国内及びアジア地域におけるエレクトロニクス業界向け搬送・保管システム事業が大幅に伸長したことにより、前年同期比 39.5%増加の 1,466 億 8 百万円（通期受注高予想 1,800 億円に対して 81.4%進捗）を計上することができました。

売上高は、国内及びアジア地域における自動車関連業界向け搬送システム事業に加え、エレクトロニクス業界向け搬送・保管システム事業ならびに国内の運輸・倉庫・食品卸業界が展開している 3 P L 事業による物流センター・配送センターの建設需要により、商業・小売、食品、運輸、倉庫業界向け大型・中型自動倉庫・仕分けシステム事業が堅調に推移し、前年同期比 24.7%増加の 1,132 億 53 百万円（通期売上高予想 1,650 億円に対して 68.6%進捗）を計上しました。

営業利益につきましては、需要拡大による受注採算の好転ならびに大型システム案件の徹底したコスト管理等により、85 億 86 百万円を計上いたしました。

経常利益も 81 億 68 百万円を計上いたしました。

特別損益では、退職給付会計制度における積立不足の償却額（5 年均等償却の最終年度分）ならびに役員退職慰労金引当方法の変更による過年度分相当額等を特別損失に計上しましたものの、第 3 四半期純利益は 43 億 40 百万円を計上することができました。

① 物流システム部門

受注高、売上高とも、国内及びアジア地域におけるエレクトロニクス業界向けクリーンルーム内の無人搬送システム・小型立体自動倉庫システムが大幅に伸長しました。また、自動車生産ラインの搬送システムならびに商業・小売、食品、運輸、倉庫業界向け搬送・保管・仕分けシステムも堅調に推移いたしました結果、当部門の受注高は 1,288 億 77 百万円（前年同期比 49.1%増）、売上高は 952 億 84 百万円（前年同期比 29.4%増）を計上いたしました。営業利益は 102 億 99 百万円を計上しました。

② 電子機器部門

ボード類、計測ソフト、I P C、コントローラーを中心としたパソコン関連製品につきまして、受注高は I T 関連の需要低下により、99 億 34 百万円（前年同期比 9.5%減）を計上するにとどまりました。売上高は 100 億 72 百万円（前年同期比 9.6%増）を計上しました。営業利益は 11 億 6 百万円を計上しました。

③ その他部門

主要製品の洗車機は、国内需要環境が引き続き厳しい状況下にあります。この部門全体では、受注高は 77 億 97 百万円（前年同期比 1.8%増）、売上高は 78 億 96 百万円（前年同期比 0.5%減）とほぼ前期並に推移いたしました。営業利益は 5 億 84 百万円を計上しました。

財政状態(連結)の変動状況

総資産は1,491億39百万円となり、前期末に比べ194億27百万円増加しました。受注量の増加にともない、棚卸資産が123億62百万円増加したことが主な要因であります。

負債は前期末に比べ159億99百万円増加し、963億4百万円となりました。有利子負債圧縮を行なったものの、受注量の増加にともなう、買掛金及び支払手形が64億98百万円増加ならびに取引条件の改善による前受金が77億98百万円増加したことが主な要因であります。

株主資本は前期末に比べ31億29百万円増加し、522億10百万円となりました。主な要因は当四半期純利益の増加等により利益剰余金で32億68百万円増加したためです。

当連結第3四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ16億80百万円減少し、161億円（前期末は177億80百万円）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動におきましては、58億10百万円の収入超過となりました。これは受注量の増加にともない棚卸資産の増加で支出超過となりましたものの、税金等調整前四半期純利益の増加及び売上債権の回収、取引条件の改善（前受金等）が図られたことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動におきましては、45億7百万円の支出超過となりました。これは、今年4月1日付けでキトー社の物流システム部門の買収等にもなう投資有価証券の取得額16億25百万円ならびに設備投資の支出25億38百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動におきましては、36億56百万円の支出超過となりました。これは主に有利子負債返済25億46百万円ならびに配当金の支払い11億6百万円によるものです。

当期の連結業績の見通し

平成17年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成16年11月18日の公表数値から若干上方修正を加えております。

これは、国内外、特にアジア地域における自動車生産ラインの搬送システムならびにエレクトロニクス業界向け搬送・保管システム事業および国内を中心とした物流センター向け保管・仕分システムの需要拡大により、操業度アップならびに世界最適地生産および海外調達等の収益改善策の奏効により鋼材・各種部品の値上げ要素をも吸収し、収益改善が図られることが見込まれるためであります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

期 別 科 目	当連結第3四半期 (平成16年12月31日)		前連結会計年度 (平成16年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
(資 産 の 部)				
I 流 動 資 産				
1 現 金 及 び 預 金	16,238		17,878	
2 受 取 手 形 及 び 売 掛 金	41,719		39,042	
3 棚 卸 資 産	42,999		30,637	
4 繰 延 税 金 資 産	1,065		1,074	
5 そ の 他	5,533		2,561	
貸 倒 引 当 金	△ 299		△ 307	
流 動 資 産 合 計	107,256	71.9	90,886	70.1
II 固 定 資 産				
1 有 形 固 定 資 産				
(1) 建 物 及 び 構 築 物	12,590		12,677	
(2) 機 械 装 置 及 び 運 搬 具	2,088		2,297	
(3) 工 具 器 具 及 び 備 品	1,000		995	
(4) 土 地	7,864		7,565	
(5) 建 設 仮 勘 定	935		42	
(6) そ の 他	23		29	
有 形 固 定 資 産 合 計	24,503	16.4	23,607	18.2
2 無 形 固 定 資 産				
(1) 営 業 権	61		93	
(2) 連 結 調 整 勘 定	1,086		-	
(3) そ の 他	1,455		1,440	
無 形 固 定 資 産 合 計	2,603	1.8	1,533	1.2
3 投 資 そ の 他 の 資 産				
(1) 投 資 有 価 証 券	5,002		4,914	
(2) 長 期 貸 付 金	521		609	
(3) 繰 延 税 金 資 産	6,576		5,498	
(4) そ の 他	3,125		3,102	
貸 倒 引 当 金	△ 449		△ 441	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	14,775	9.9	13,683	10.5
固 定 資 産 合 計	41,882	28.1	38,825	29.9
資 産 合 計	149,139	100.0	129,712	100.0

期 別 科 目	当連結第3四半期 (平成16年12月31日)		前連結会計年度 (平成16年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
(負債の部)				
I 流動負債				
1 支払手形及び買掛金	31,179		24,681	
2 短期借入金	8,367		11,036	
3 未払法人税等	2,878		2,241	
4 繰延税金負債	36		15	
5 前受金	14,490		6,692	
6 その他	7,742		5,780	
流動負債合計	64,693	43.4	50,447	38.9
II 固定負債				
1 社債	3,000		-	
2 長期借入金	18,170		21,014	
3 退職給付引当金	9,845		8,761	
4 役員退職慰労引当金	520		-	
5 その他	75		82	
固定負債合計	31,611	21.2	29,858	23.0
負債合計	96,304	64.6	80,305	61.9
(少数株主持分)				
少数株主持分	623	0.4	325	0.3
(資本の部)				
I 資本金	8,023	5.4	8,023	6.2
II 資本剰余金	5,011	3.3	5,011	3.8
III 利益剰余金	40,196	27.0	36,928	28.4
IV その他有価証券評価差額金	295	0.2	483	0.4
V 為替換算調整勘定	△ 229	△ 0.2	△ 306	△ 0.2
VI 自己株式	△ 1,085	△ 0.7	△ 1,057	△ 0.8
資本合計	52,210	35.0	49,081	37.8
負債、少数株主持分及び資本合計	149,139	100.0	129,712	100.0

(注) 従来、役員退職慰労金は支出時の費用として処理しておりましたが、当期より内規に基づく期末要支給額を引当計上する方法に変更しております。なお、役員退職慰労引当金 520百万円の内訳は次のとおりであります。

当第1～3四半期発生額	154百万円 (一般管理費に計上)
過年度分相当額	366百万円 (特別損失に計上)

2. (要約) 四半期連結損益計算書

期 別 科 目	当連結第3四半期 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日)			前連結会計年度 (自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)		
	金額 (百万円)		百分比 (%)	金額 (百万円)		百分比 (%)
I 売 上 高		113,253	100.0		138,660	100.0
II 売 上 原 価		90,003	79.5		115,033	83.0
売 上 総 利 益		23,249	20.5		23,626	17.0
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		14,663	12.9		18,268	13.1
営 業 利 益		8,586	7.6		5,358	3.9
IV 営 業 外 収 益 受取利息及び受取配当金 そ の 他	107 165	272	0.2	105 147	252	0.2
V 営 業 外 費 用 支 払 利 息 そ の 他	569 120	690	0.6	845 443	1,289	1.0
経 常 利 益		8,168	7.2		4,321	3.1
VI 特 別 利 益		14	0.0		1,631	1.2
VII 特 別 損 失		1,069	0.9		2,807	2.0
税金等調整前四半期(当期)純利益		7,114	6.3		3,146	2.3
法人税,住民税及び事業税	3,493			3,191		
法 人 税 等 調 整 額	△ 861	2,631	2.3	△ 1,801	1,390	1.0
少 数 株 主 利 益		141	0.2		121	0.1
四 半 期 (当 期) 純 利 益		4,340	3.8		1,634	1.2

3. (要約) 四半期連結剰余金計算書

科 目	期 別		当連結第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)	
			金額(百万円)		金額(百万円)	
(資本剰余金の部)						
I 資本剰余金期首残高					5,011	
資本準備金期首残高			5,011			
II 資本剰余金増加高						
自己株式処分差益	0		0		0	
III 資本剰余金期末残高			5,011		5,011	
(利益剰余金の部)						
I 利益剰余金期首残高					36,433	
連結剰余金期首残高			36,928			
II 利益剰余金増加高						
1 当期純利益	4,340				1,634	
2 連結子会社増加に伴う増加高	58				-	
3 利益準備金繰入高	-		4,398		-	
III 利益剰余金減少高						
1 配当金	1,108				1,132	
2 役員賞与	21				6	
3 連結子会社増加に伴う減少高	-		1,130		1	
IV 利益剰余金期末残高			40,196		36,928	

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

期 別 科 目	当連結第3四半期 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	7,114	3,146
減価償却費	1,604	2,474
連結調整勘定償却費	57	-
固定資産除売却損	140	471
棚卸資産処分損	-	1,365
投資有価証券売却益(△)	-	△ 1,098
投資有価証券評価損	-	1
受取利息及び配当金	△ 107	△ 105
支払利息	569	845
退職給付信託設定益	-	△ 401
役員退職慰労引当金の増加額	520	-
売上債権の減少額又は増加額(△)	△ 2,488	△ 1,979
棚卸資産の増加額(△)	△ 12,140	△ 4,758
仕入債務の増加額又は減少額(△)	6,381	4,229
前受金の増加額	8,415	162
その他の	△ 651	3,571
小計	9,414	7,924
利息及び配当金の受取額	117	107
利息の支払額	△ 705	△ 852
法人税等の支払額	△ 3,036	△ 1,080
その他の	20	△ 176
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,810	5,922
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△ 340	△ 23
投資有価証券の売却及び償還による収入	-	2,856
固定資産の取得による支出	△ 2,538	△ 1,446
固定資産の売却による収入	89	1,331
貸付による支出	109	△ 162
貸付金の回収による収入	86	76
定期預金の預入による支出	△ 123	△ 300
定期預金の払戻による収入	94	417
新規連結子会社株式の取得による支出	△ 1,625	-
子会社株式の取得による支出	△ 67	-
その他の	△ 192	△ 1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,507	2,748
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純減少額(△)	△ 9,788	△ 2,758
長期借入による収入	4,400	800
長期借入金の返済による支出	△ 159	△ 4,616
社債の発行による収入	3,000	-
親会社による配当金の支払	△ 1,106	△ 1,141
自己株式の取得による支出	△ 28	△ 880
少数株主の払込による収入	137	-
その他の	△ 113	△ 133
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,656	△ 8,729
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	155	△ 571
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	△ 2,198	△ 629
VI 現金及び現金同等物期首残高	17,780	18,271
VII 連結の範囲の変更による現金及び現金同等物の増加額	518	138
VIII 現金及び現金同等物期末残高	16,100	17,780

(セグメント情報)

事業の種類別セグメント情報

当連結第3四半期(自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

	物流システム (百万円)	電子機器 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社(百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	95,284	10,072	7,896	113,253	-	113,253
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	79	2,295	1,400	3,776	(3,776)	-
計	95,363	12,368	9,296	117,029	(3,776)	113,253
営業費用	85,064	11,261	8,712	105,039	(371)	104,667
営業利益	10,299	1,106	584	11,990	(3,404)	8,586

前連結第3四半期(自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日)

	物流システム (百万円)	電子機器 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社(百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	73,661	9,190	7,937	90,789	-	90,789
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	106	220	1,441	1,769	(1,769)	-
計	73,767	9,411	9,379	92,558	(1,769)	90,789
営業費用	-	-	-	-	-	-
営業利益	-	-	-	-	-	-

前連結会計年度(自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)

	物流システム (百万円)	電子機器 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社(百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	115,425	13,515	9,719	138,660	-	138,660
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	68	237	2,024	2,331	(2,331)	-
計	115,493	13,753	11,744	140,991	(2,331)	138,660
営業費用	109,106	11,711	11,374	132,193	1,108	133,302
営業利益	6,386	2,041	370	8,798	(3,440)	5,358

(注) 1 事業区分は、製品の機能別種類により区分しております。

2 各事業の主な製品

物流システム：コンベヤ、モノレール、無人搬送車、立体自動倉庫、ラック、ボックスパレット

電子機器：PCボード類

その他：洗車機

3 営業費用のうち、「消去又は全社」の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社の総務・人事部門、財務部門、企画調整部門に係る費用であります。

当連結第3四半期 3,404百万円

前連結会計年度 3,440百万円

所在地別セグメント情報

当連結第3四半期(自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

	国内 (百万円)	在外			計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
		北米 (百万円)	その他 (百万円)	小計 (百万円)			
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	96,273	9,565	7,414	16,980	113,253	-	113,253
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,890	338	3,782	4,121	10,011	(10,011)	-
計	102,163	9,903	11,197	21,101	123,264	(10,011)	113,253
営業費用	91,047	9,928	10,298	20,226	111,274	(6,607)	104,667
営業利益又は 営業損失(△)	11,115	△24	898	874	11,990	(3,404)	8,586

前連結第3四半期(自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日)

	国内 (百万円)	在外			計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
		北米 (百万円)	その他 (百万円)	小計 (百万円)			
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	73,486	10,040	7,262	17,303	90,789	-	90,789
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,076	443	2,429	2,872	7,949	(7,949)	-
計	78,562	10,483	9,692	20,175	98,738	(7,949)	90,789
営業費用	-	-	-	-	-	-	-
営業利益	-	-	-	-	-	-	-

前連結会計年度(自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)

	国内 (百万円)	在外			計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
		北米 (百万円)	その他 (百万円)	小計 (百万円)			
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	115,360	14,079	9,220	23,300	138,660	-	138,660
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,733	940	2,882	3,823	12,557	(12,557)	-
計	124,094	15,020	12,103	27,123	151,217	(12,557)	138,660
営業費用	115,882	15,216	11,319	26,536	142,419	(9,117)	133,302
営業利益又は 営業損失(△)	8,211	△196	783	587	8,798	(3,440)	5,358

(注) 1 国又は地域の区分は地域的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……アメリカ・カナダ

(2) その他……イギリス・シンガポール・マレーシア・タイ・台湾・韓国・中国

3 「消去又は全社」の項目に含めた金額及び主な内容は、事業の種類別セグメント情報の(注)3と同一であります。

海外売上高

当連結第3四半期(自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

	北米(百万円)	アジア(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)
I 海外売上高	9,513	27,228	4,457	41,199
II 連結売上高	-	-	-	113,253
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	8.4	24.0	3.9	36.4

前連結第3四半期(自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日)

	北米(百万円)	アジア(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)
I 海外売上高	9,714	22,202	2,881	34,797
II 連結売上高	-	-	-	90,789
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.7	24.4	3.2	38.3

前連結会計年度(自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)

	北米(百万円)	アジア(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)
I 海外売上高	13,424	32,922	4,914	51,261
II 連結売上高	-	-	-	138,660
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	9.7	23.7	3.5	37.0

(注) 1 国又は地域の区分は地域的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……アメリカ・カナダ

(2) アジア……シンガポール・マレーシア・タイ・台湾・韓国・中国

(3) その他……イギリス・オランダ・チェコ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

事業の種類別 セグメントの名称	当連結第3四半期 (平成16年4月1日から 平成16年12月31日まで)		前連結第3四半期 (平成15年4月1日から 平成15年12月31日まで)		前連結会計年度 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
物流システム	百万円 104,171	% 88.9	百万円 -	% -	百万円 114,035	% 85.7
電子機器	8,802	7.5	-	-	13,261	10.0
その他	4,244	3.6	-	-	5,786	4.3
合 計	117,218	100.0	-	-	133,083	100.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 生産実績につきましては、当連結会計年度より四半期での開示を行なっておりますので、前年同四半期の生産実績額及び構成比は記載しておりません。

(2) 受注状況

事業の種類別 セグメントの名称	受 注 高				受 注 残 高	
	当連結第3四半期 (平成16年4月1日から 平成16年12月31日まで)		前連結第3四半期 (平成15年4月1日から 平成15年12月31日まで)		当連結第3四半期末 (平成16年12月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
物流システム	百万円 128,877	% 87.9	百万円 86,456	% 82.3	百万円 103,014	% 96.1
電子機器	9,934	6.8	10,981	10.4	3,316	3.1
その他	7,797	5.3	7,662	7.3	819	0.8
合 計	146,608	100.0	105,100	100.0	107,151	100.0

(3) 販売実績

事業の種類別 セグメントの名称	当連結第3四半期 (平成16年4月1日から 平成16年12月31日まで)		前連結第3四半期 (平成15年4月1日から 平成15年12月31日まで)		前連結会計年度 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
物流システム	百万円 95,284	% 84.1	百万円 73,661	% 81.2	百万円 115,425	% 83.2
電子機器	10,072	8.9	9,190	10.1	13,515	9.8
その他	7,896	7.0	7,937	8.7	9,719	7.0
合 計	113,253	100.0	90,789	100.0	138,660	100.0

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。